

トピックス **ぶらす**

8/16

登米市出身者が交流・情報交換

東京都内のホテルルポール麹町で8月16日、市在京町人会連絡協議会総会が開催されました。総会では市から、豊田鉄工(株)の立地やネットショップ楽天市場への「みやぎ登米ふるさと館」の開設など、最近のふるさとの様子を紹介しました。また、懇親会では市長を交え、各町人会の活動報告や情報交換を行いながら会員相互の交流を深めました。



▲総会に参加した、各地区町人会の代表の皆さん

8/26

50年間の地域への感謝を込めて

商工法施行50周年を記念し8月26日、全国の商工会青年部員が同日・同時に各地区の清掃作業を行う「クリーンアップ全国大会」が行われました。市内でも各商工会ごとに、青年部員が午後6時から7時過ぎまで清掃作業を行いました。当日は、気温が30度を越す中での活動となりましたが、ビン、缶、タバコの吸殻など多くのごみが集められました。



▲蒸し暑さが残る中、部員が協力して各所を清掃

8/27

戦没者の冥福と恒久平和を誓う

市戦没者追悼式が8月27日、登米祝祭劇場で行われ、遺族や関係者など約400人が参列しました。戦没者の冥福を祈り全員で黙とうを捧げた後、市長が「戦争の悲しみを繰り返さないために、一日も早く戦火が無くなるように願いたい」と式辞を述べました。その後、参列者一人一人が祭壇に向かって白菊を献花し、戦没者の冥福を祈りました。



▲英霊をしのび、永遠の平和を誓った戦没者追悼式

9/1

首都圏の消費者に環境保全米をPR

市では、神奈川県横浜市にある「パンパシフィック横浜ベイホテル東急」と協力し、市産の食材のPRを行っています。ホテルでは9月1日から10月31日までの2カ月間、環境保全米や登米産牛などの食材がディナーメニューで使用される「こだわり食材みやぎ」と題したイベントを開催。市産の食材が首都圏の消費者に日々提供されています。



▲同レストランへ、米をモチーフにした看板を贈呈

災害を追い払う伝統の祭

米山で風追祭

米山町西野地区で300年以上続く伝統行事「風追祭」が8月21日開催されました。風追祭は、五穀豊穡を願い、二百十日の災害(台風の来襲など)を追い払う行事として伝えられているもので、西野地区の十日町、中町、三日町、新町の4つの行政区が、毎年交代で開催しています。祭りは、児童の先導の後を、はやし車、だし山車が続き4つの行政区を練り歩きます。山車には、毎年その年のえとが飾り付けられます。今年は「一休の虎退治」モチーフとした見事な山車が披露され、祭りの雰囲気盛り上げていました。



▲見事な山車で地区を練り歩き、地区から災いを追い払いました



▲なごやかな雰囲気の中、はつらつとしたプレーが繰り広げられました

津山のみやぎ北上連邦グラウンド・ゴルフ大会

グラウンドゴルフで交流

道の駅津山もくもくランドで8月30日、第3回みやぎ北上連邦グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。大会には、東和・中田・登米・津山地区のグラウンドゴルフ協会や愛好会のメンバー総勢118人が参加し盛大に開催されました。この大会は、4つの地区の市民が、グラウンドゴルフを通して相互交流を図ることを目的として毎年開催されています。参加した選手たちは、一打一打集中してプレーし、日ごろの練習の成果を十分に発揮しながら、心地よい汗を流していました。

相互に協力しイベントを開催

迫で佐高祭ジョイントにぎわい市

健全な青少年育成を図るとともに、地域ににぎわいや地域と商店会の活性化を目指すことを目的として8月29日、佐沼高校と佐沼東中央商店会が協力して「第3回佐高祭ジョイントにぎわい市」が開催されました。にぎわい市では、佐高祭への提供イベントとして、商店会が特設ステージを設置し、太鼓やコンサート演奏が行われたほか、目玉商品の販売などが行われ、佐高祭の一般公開の時間に合わせて開催されたことによって、高校生はもちろん地域の皆さんが大勢訪れ、にぎわい市を楽しんでいました。



▲地域の人が大勢訪れ、にぎわいを見せる市場の会場